



平成27年6月30日 川辺町第二保育園

日差しが強くなり、いよいよ夏到来という感じです。保育園で育てている野菜もずいぶん育ってきました。「先生、花が咲いたよ。」「大きくなってよ。もう、食べれる？」と、観察する目はキラキラしています。先日は未満児クラス、年少児クラスで育てているきゅうりを収穫し、給食で頂きました。「おいし〜。」野菜嫌いの子どもも・・・あれっ。食べている。これぞ、食育ですね。自分達で育てた喜び、食への感謝。園生活の中での学びもたくさんあります。季節を感じたり、食したりする中で、子ども達の心を育てていきたいです。

7月からはプールが始まります。ダイナミックに遊び、夏ならではの生活を楽しんでいきます。



第二保育園ホームページみてください

パソコンの検索画面にて『川辺町第二保育園』と入力してみてください。『川辺町第二保育所 川辺町教育ポータルサイト』と表示されます。その表示をクリックしてください。そこで第二保育園ホームページ画面が出てきます。毎月の行事の他、日々の子ども達の様子を載せています。普段の子ども達のかわいらしい姿、頑張っ取組む姿を写真とコメントを入れて掲載していますので、是非ホームページ上で見てみてください。

また、左上に『保育だより』をクリックすると、園だよりが掲載されています。月末に保育園からも園だよりを配布していますが、こちらも活用してください。



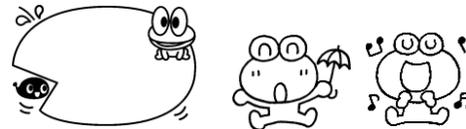
1日(水)	プール開き、午睡開始 青空給食
2日(木)	交通安全
6日(月)	身体測定
7日(火)	ナーシングとの七夕会
10日(木)	カレーパーティー
13日(月)	英語 ほのぼの懇談会(年中)
14日(火)	暑中見舞いはがき購入 (中、長)
16日(木)	誕生日会
18日(土)	なつまつり
24日(金)	療育指導
28日(火)	体操教室
30日(木)	人形劇鑑賞
31日(金)	避難訓練
7月のBGプールは3日(金)、15日(水) 17日(金)、21日(火)です	

おたまじゃくしにむちゅう！！

保育園付近の田んぼには、おたまじゃくしがたくさんいます。子ども達は散歩に出かけるのが大好き。「今日は散歩に行くよ〜。」「やった〜！先生、図鑑持って行っていい？散歩バック持って行っていい？」「じゃ、みんなでおたまじゃくしつかまえようね。」

子ども達は大はしゃぎ。田んぼに落ちそうになるほど近づき、観察。手で救おうとする子、ペットボトルで作った散歩バックをたもがわりに使う子など、子ども達なりに知恵をしまり、おたまじゃくしをつかまえます。

こどもにとっては自然とのかかわりが一番。時には田んぼにはまったり、どろんこになったりするのも良い経験です。その経験が子どもの体をつくり、心を育てます。



盆踊り参加日程について

- なつまつりで踊る盆踊りは2曲です
- ①川辺音頭
- ②にんにん忍たま音頭

子ども達は7月より練習を行っていきます。保護者の皆様にも覚えて頂き、当日お子さん達と一緒に踊って頂けたらと思います。例年行っていますが、今年度も時間の都合のつく保護者の皆様に盆踊りの練習期間を設けます。

7月13日(月)～17日(金)
15:30より 園庭にて
雨天時は遊戯室にて

お知らせ

先日記布したプールのお知らせと日にちが変更しています。



☆(1日～)

プール前に外遊びで汗をかきます。プール遊び後に着替えますので、プールバックの中に水着と一緒に着替えのTシャツと下着のパンツを入れてください。

☆午睡について(1日～)

- ・午睡布団は週明けに持参、週末に持ち帰ります。汗をかきますので、清潔にして持たせてください。
- ・プールでは衛生面に十分留意していきます。短い髪の毛、爪は短く整える等、ご家庭でのご協力をお願いします。

☆ゴムぞうり登園について(1日～)

ゴムぞうりは鼻緒の付いた物を用意してください。(スリッパのようなものはやめてください) ※必ず記名してください。同日より、室内では裸足で過ごします。防災上、上靴は1ヶ月、園にて保管します。

☆カレーパーティーについて(10日・9:00～)

大豊製紙さんに頂いた玉ねぎ、園で収穫したじゃがいもを使い、園児でカレー作りをします。**【持ち物】**三角巾・マスク・エプロン(未満児、年少児はいりません) ※子どもが自分で着脱できるものが好ましいです。

ありがとうございました！

★先日、大豊製紙さんよりたくさんの玉ねぎをいただきました。カレーパーティーや給食で使わせていただきます。
★上川辺上福寿会の皆様より雑巾をいただきました。大切に使用させていただきます。

つ ぶ や き 「つばめの歌声」

散歩に出かけ、部屋に戻ってくると、入り口付近でつばめがいるのをみつけた子ども達。

保：「あっ、つばめだ。」

A：「あっ、本当だ。つばめがいる。」

つばめがピーピーと鳴いている。

保：「本当だね。何て歌ってるんだろうね。」

A：「つばめ♪つばめ♪ってうたってるんじゃない？」

保：「もしかしたら、おなかすいた♪おなかすいた♪かもしれないよ。」

B：「ちがうよ。多分こうじゃない？ふふふ～ん。」鼻歌を歌うB。

保：「そうかもしれない！！」

AとB「あはははは～。」二人で笑いあっていた。

最近、よくつばめをみかけるようになり、子ども達も興味を示しています。

つばめが鳴くのを「うたっている」と表現したBの感性がみられ、とてもおもしろかったので、他の子を交えて会話を広げてみました。子ども達のこういった表現を拾いあげながら、一言一言に共感していける保育を大切にしていきたいです。